

東京フィルハーモニー交響楽団



Jリーグ20周年記念 Jリーグ&東京フィル

ハートフル コンサート2013



8/15 東京芸術劇場
木 コンサートホール
18:30開演(17:45開場)

イラスト ハラダチエ

Chie 14.

お話：黒柳 徹子

指揮：尾高 忠明

ヴァイオリン：南 紫音*

ゲスト：川淵 三郎

(公益財団法人 日本サッカー協会)
キャプテン(最高顧問)

管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団

©Martin Richardson

©Ariga Terasawa



尾高 忠明



南 紫音



川淵 三郎
公益財団法人 日本サッカー協会
キャプテン(最高顧問)



黒柳 徹子

♪ヴェルディ／歌劇『運命の力』序曲

♪グリーグ／

劇付随音楽『ペール・ギュント』より

“朝” “ソルヴェイグの歌”

“山の魔王の宮殿にて”

♪モンティ／チャールダーシュ*

♪ベートーヴェン／

ヴァイオリンと管弦楽のためのロマンス第2番*

♪ヴェルディ／

歌劇『アイーダ』より“凱進行進曲”

♪ムソルグスキー(ラヴェル編)／

組曲「展覧会の絵」



ゴール裏の「凱進行進曲」

ともにヨーロッパ由来の文化であるためか、クラシック音楽の世界には熱烈なサッカー・ファンが多い。1990年のワールドカップ・イタリア大会では、サッカー・ファンでもあるオペラ界のスーパースターたち、ルチアーノ・パヴァロッチ、プラシド・ドミンゴ、ホセ・カレーラスの3人が一堂に会して、初めての「三大テノール」公演を開いた。この公演は驚異的な成功を収め、2002年の日韓大会までワールドカップの開幕を華やかに祝うビッグイベントとして続いた。

もともとサッカーのスタジアムにはクラシック音楽がよく似合う。サポーターたちがゴール裏で歌うチャント（応援歌）で人気が高いのは、ヴェルディ作曲のオペラ「アイダ」の「凱進行進曲」。オペラのなかでは、古代エジプトの若き英雄ラダメスが戦いに勝って祖国に凱旋する場面で奏でられる。輝かしいトランペットのメロディが

気分を高揚させる。勝利を願うチャントには最適の選曲だろう。

一昔前は海外サッカーの中継で、スタジアムで「凱進行進曲」が歌われるのを聞いて、羨望を感じたもの。オペラのメロディがこんなにも広く愛されているというのが衝撃的だった。

しかし「凱進行進曲」はやがて日本代表のチャントとしても歌われるようになった。契機となったのは2002年の日韓ワールドカップ。スタジアムをぎっしりと埋めた大勢のサポーターたちがこのメロディを口ずさんだ。今年開幕20周年を迎えたJリーグによって着実に日本に根付いたサポーター文化が「凱進行進曲」を受け入れてくれた。これはサッカー好きのクラシック音楽ファンにとって、勝利の瞬間だった。

音楽ライター 飯尾 洋一

尾高 忠明 (指揮)

Tadaaki Otaka

1947年生まれ。国内主要オーケストラへの定期的な客演に加え、ロンドン交響楽団、バーミンガム市響、バンベルク響、シドニー響、オスロ・フィル等世界各地のオーケストラへ客演している。これまで1991年度第23回サントリー音楽賞受賞。

1993年ウェールズ音楽演劇大学より名誉会員の称号を、ウェールズ大学より名誉博士号を、1997年英国エリザベス女王より大英勲章CBEを授与された。さらに1999年には英国エルガー協会より、日本人初のエルガー・メダルを授与されている。現在NHK交響楽団正指揮者、新国立劇場オペラ芸術監督、札幌交響楽団音楽監督、BBCウェールズ交響楽団(現BBCウェールズ・ナショナル管弦楽団)桂冠指揮者、東京フィルハーモニー交響楽団桂冠指揮者、読売日本交響楽団名誉客演指揮者、紀尾井シンフォニエッタ東京桂冠名誉指揮者を務めるほか、東京藝術大学音楽学部指揮科主任教授、相愛大学音楽学部客員教授として後進の指導に当たっている。



©Martin Richardson

南 紫音 (ヴァイオリン)

Shion Minami

2005年ロン＝ティボー国際音楽コンクールにおいて第2位を受賞し、一躍国際的注目を集めた。2008年にはCDデビューも果たし、現在最も期待されている若手実力派ヴァイオリニストの一人である。2004年イタリア・ナポリで行われた第13回アルベル

ト・クルチ国際ヴァイオリン・コンクールで15歳にして優勝。また、これまでに国内主要オーケストラをはじめ、フランス国立管、フランス・リール国立管、サンカルロ歌劇場管、ミラノ・スカラ座室内合奏団とも協演。スペイン・ビルバオ響との日本ツアーも好評を博した。2011年12月、クラシック音楽界初の公式アプリ「南紫音のヴァイオリンへの扉」の無料配信がスタートし話題となった。2008年3月にユニバーサルよりCDデビューも果たし、これまでに2枚のCDをリリースしている。2005年北九州市民文化奨励賞、2006年福岡県文化賞受賞。2010年第11回ホテルオークラ賞受賞。2011年第21回出光音楽賞受賞。使用楽器は、(公財)サントリー芸術財団より貸与された1727年製ストラディヴァリウスである。



©Akito Koyama

料金 S席¥6,000 A席¥5,000 B席¥4,000 C席¥3,500 車椅子席¥3,000

発売日 一般=5/25(土) 定期・賛助会員最優先=5/15(水) フレンズ優先=5/21(火)

(お願い) ※演奏中及び楽章間のご入場はお断りしております。 ※やむを得ない事情により、出演者・演奏曲目・曲順などが変更されることがあります。 ※ご予約後のキャンセルは承れません。 ※公演中止の場合を除き、ご入金の戻戻はいたしませんので、ご了承ください。 ※未就学児のご入場はお断りしております。

[チケットのお申込み・お問合せ] 東京フィルチケットサービス

電話 03-5353-9522 **パソコン** <http://www.tpo.or.jp/>

(平日:10時~18時 / 土日祝:休) ※発売日が(土)の場合は10時~16時受付

(24時間受付 / クレジットカード決済)

- 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296 (休館日を除く10:00~19:00) <PC><http://www.geigeki.jp/t/> <携帯><http://www.geigeki.jp/i/t>
- JRリーグチケット <http://jleague-ticket.jp>
- チケットぴあ 0570-02-9999 <http://t.pia.jp/> [Pコード:198-962]
- イープラス <http://eplus.jp/>
- 楽天チケット <http://ticket.rakuten.co.jp/>
- ローソンチケット 0570-000-407 <http://l-tike.com/> [Lコード:38593]
- 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650

★託児サービス(有料・要予約 / 公演の7日前まで) 芸術キッズルームmuse(ミューズ) Tel&Fax:03-3981-7003

東京芸術劇場

JR、東京メトロ、東武鉄道、西武鉄道池袋駅西口 徒歩2分。池袋駅地下2b出口直結。

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1

TEL:03-5391-2111 <http://www.geigeki.jp/>

